

株主メモ

1. 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
2. 基準日 毎年3月31日（中間基準日 9月30日）
（そのほか必要があるときは、あらかじめ公告いたします。）
3. 定時株主総会 毎年6月下旬
4. 公告の方法 電子公告の方法により行います。
但し、やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。
公告掲載URL <https://www.nagahori.co.jp/>
※決算公告に代えて、貸借対照表、損益計算書はEDINET（金融商品取引法に基づく有価証券報告書等の開示書類に関する電子開示システム）にて開示しております。

5. 株式に関する手続きについて

○証券会社等の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問い合わせ先	
・郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ・支払期間経過後の配当金に関するご照会 ・株式事務に関する一般的なお問い合わせ	株主名簿 管 理 人	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話0120-232-711（フリーダイヤル） （土・日・祝日等を除く平日 9:00～17:00） 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局 私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
・上記以外のお手続き、ご照会等	口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。	

○特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問い合わせ先	
・特別口座から一般口座への振替請求 ・単元未満株式の買取請求 ・住所、氏名等のご変更 ・特別口座の残高照会 ・配当金の受領方法の指定（※） ・郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ・支払期間経過後の配当金に関するご照会 ・株式事務に関する一般的なお問い合わせ	特別口座 の 口 座 管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話0120-232-711（フリーダイヤル） （土・日・祝日等を除く平日 9:00～17:00） 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局 私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

（※）特別口座に記録された株式をご所有の株主様は配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

6. 1単元の株式の数 100株

ウェブサイトのご紹介

www.nagahori.co.jp

上記ウェブサイトでは最新情報をお届けしております。

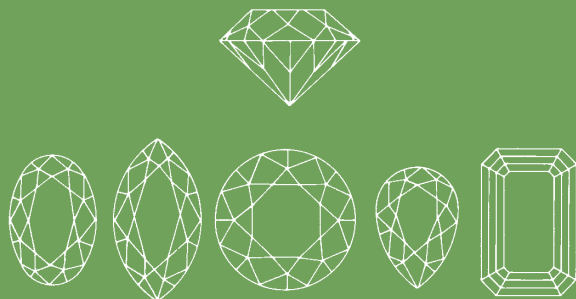


NAGAHORI CORPORATION
www.nagahori.co.jp

第65期

事業報告書

令和7年4月1日～令和8年3月31日



株式会社 ナガホリ

www.nagahori.co.jp

証券コード：8139

株主の皆様へ



代表取締役
社長

長堀 慶太

1. 連結経営成績

当連結会計年度における我が国経済は、米国の通商政策の影響を受けつつも、個人消費は堅調に推移し、企業の設備投資も順調に推移したことで、景気は緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、中東情勢の悪化による世界経済の下押しリスクが懸念されるなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

ジュエリー業界におきましても、個人消費の堅調さに加え、地金相場的大幅な高騰などによる好調な動きがみられました。一方、物価高、終わりの見えないロシアのウクライナ侵攻、中東情勢など地政学的リスクのジュエリー商品への影響など、先行き不透明な状況が続いております。

このような環境の下、当社グループは、富裕層マーケットをコアとする販売チャネルや商品ブランドに重点的に経営資源を投下する「選択と集中」の方針のもと、自社催事や顧客催事等の販売活動に取り組みました。また、M&Aにより札幌百貨店の店舗を展開する株式会社翔を子会社化、金地金製品の引合い増加に対応した商品供給、財務の安定のため当座貸越等による資金調達、海外及び自社ブランドの広告等により販売強化を図りました。一方で、金価格高騰により、金地金製品販売がグループ各社で増加し、グループ内製造の増大にもつながりました。さらに、海外販売網の拡大や小売店舗販売などグループ各社において積極的に取り組まれました。

この結果、当社グループの当連結会計年度の売上高は293億80百万円（前期比28.3%増加）、営業利益は17億22百万円（同138.3%増加）、経常利益は15億91百万円（同144.7%増加）となりましたが、リ・ジェネレーション株式会社その他の複数の株主らが、ほぼ同時期に当社株式を急速かつ大量に買い集めている状況に関連する株主対応等に係るアドバイザー費用56百万円等を特別損失に計上したこと等により、親会社株主に帰属する当期純利益は11億円（同170.9%増加）となりました。

セグメント別に見ますと、宝飾事業におきましては売上高

株主の皆様には日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに第65期（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで）の事業の概況と決算についてご報告申し上げます。

292億27百万円（前期比28.4%増加）、セグメント利益16億47百万円（同150.4%増加）となりました。貸ビル事業の売上高（外部顧客）は1億7百万円（同43.2%増加）、セグメント利益53百万円（同1.7%減少）となりました。太陽光発電事業の売上高は45百万円（同4.3%減少）、セグメント利益21百万円（同106.2%増加）となりました。

2. 配当について

当社は、株主に対し安定した配当を継続して行うことを配当の基本方針としつつ、配当性向40%を目安としております。当期も、令和8年2月13日に「令和8年3月期通期の連結業績予想の上方修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ」にて公表したとおり、令和8年3月期通期の連結業績予想を基に1株当たり15円の配当を計画しておりました。もっとも、今期の連結業績につきましては、上記業績予想の上方修正後、金相場の高騰に伴う当社製品の需要の増加等の要因から予想以上の伸びを示している一方で、為替相場の不安定化・中東情勢の悪化懸念等による経営環境の先行きの不透明感が強まっていることを踏まえ、一部内部留保に回すこととし、連結当期純利益の実績に基づき、期末配当として1株当たり20円の普通配当とさせていただきます。

尚、次期の配当につきましては、配当性向40%を目安として期末配当を、1株当たり15円を予定しております。

3. 今後の見通しについて

次期の見通しにつきましては、中東情勢の悪化による世界経済の下押しリスクが懸念されるなど、景気の先行きの不透明な状況が続いており、予断を許さない経営環境が続くものと思われま

す。この様な状況を踏まえ、中期経営計画『Beyond Growth』～成長のその先へ～の営業戦略・商品戦略に基づき、百貨店等の富裕層向け商品の充実を図るとともに、ナガホリグループ販売商品の内製化により収益力の強化を図ってまいります。また、卸売・小売を展開するナガホリグループ各社において、自社商品のブランド力、直営店による販売、卸売やOEM（Original Equipment Manufacturing）販売の強化とともに、販管費等の効率化による収益力向上に取り組んでまいります。

以上により、次期令和9年3月期の通期連結業績につきましては、売上高275億円、営業利益13億円、経常利益10億円、親会社株主に帰属する当期純利益6億円を予想しております。

以上、業績の概況についてご報告申し上げますが、株主の皆様のご要望、ご期待に沿えるよう努力してまい

る所存でございますので、今後とも一層のご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

令和8年6月

連結財務諸表

連結貸借対照表

(令和8年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資産の部		負債の部	
流動資産		流動負債	
現金及び預金	3,086,322	支払手形及び買掛金	829,028
受取手形及び売掛金	3,679,622	短期借入金	13,310,000
商品及び製品	11,998,298	1年内返済予定の長期借入金	35,496
仕掛品	674,405	未払法人税等	434,076
原材料及び貯蔵品	2,588,675	賞与引当金	125,662
その他	586,785	役員賞与引当金	23,150
貸倒引当金	△10,395	その他	740,365
流動資産合計	22,603,713	流動負債合計	15,497,779
固定資産		固定負債	
有形固定資産		長期借入金	94,210
建物及び構築物（純額）	1,370,193	退職給付に係る負債	572,730
機械装置及び運搬具（純額）	134,839	役員退職慰労引当金	215,811
土地	3,854,345	繰延税金負債	204,039
その他（純額）	263,867	再評価に係る繰延税金負債	46,855
有形固定資産合計	5,623,246	その他	342,350
無形固定資産	228,092	固定負債合計	1,475,997
投資その他の資産		負債合計	16,973,777
投資有価証券	1,755,981	純資産の部	
長期貸付金	18,641	株主資本	
繰延税金資産	159,913	資本金	5,323,965
その他	897,939	資本剰余金	6,275,173
貸倒引当金	△190,505	利益剰余金	3,253,486
投資その他の資産合計	2,641,971	自己株式	△481,953
固定資産合計	8,493,310	株主資本合計	14,370,672
		その他の包括利益累計額	
		その他有価証券評価差額金	443,293
		土地再評価差額金	△721,065
		為替換算調整勘定	30,346
		その他の包括利益累計額合計	△247,425
		純資産合計	14,123,246
資産合計	31,097,023	負債純資産合計	31,097,023

連結損益計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額
売上高	29,380,132
売上原価	22,176,790
売上総利益	7,203,342
販売費及び一般管理費	5,480,674
営業利益	1,722,667
営業外収益	
受取利息	1,583
受取配当金	25,285
投資事業組合運用益	12,639
為替差益	2,997
保険返戻金	10,468
その他	19,258
営業外収益合計	72,233
営業外費用	
支払利息	173,417
支払保証料	26,334
その他	3,254
営業外費用合計	203,006
経常利益	1,591,894
特別利益	
投資有価証券売却益	4,275
固定資産処分益	43,365
特別利益合計	47,640
特別損失	
固定資産処分損	480
減損損失	49,306
アドバイザー費用	56,080
特別損失合計	105,867
税金等調整前当期純利益	1,533,668
法人税、住民税及び事業税	463,941
法人税等調整額	△31,006
法人税等合計	432,934
当期純利益	1,100,734
親会社株主に帰属する当期純利益	1,100,734

トピックス

ドイツ マリッジリングNo.1ブランド
「August Gerstner」取り扱い開始



当社は、ドイツのマリッジリングNo.1ブランドと名高い「オーガスト・ゲスナー（August Gerstner）」の取り扱いをスタートいたしました。オーガスト・ゲスナーは160年を超える歴史を有しておりヨーロッパを中心に高い評価を受けています。最大の特徴はデザインに加えて金性やリングの幅を選べるセミオーダースタイルとなっております。これにより幅広くユーザーのニーズ、ウォンツを捉えて国内マーケットに適した提案が可能となっております。

今後全国の百貨店、宝飾専門店へさらに展開してまいります。

当社は、消費者から信頼されるジュエリー業界のトータルマーケットとして企業努力を重ねてまいります。

会社概要 (令和8年3月31日現在)

社 名 株式会社ナガホリ
NAGAHORI CORPORATION
本 社 〒110-8546 東京都台東区上野一丁目15番3号
TEL 03-3832-8266
設 立 昭和37年
資 本 金 53億2,396万円
グループ事業内容 貴金属・宝飾品等の輸出入、製造加工及び国内・国外販売、貸ビル事業並びに太陽光発電事業

■事業所

名 称	所 在 地	電 話 番 号
本 社	東 京 都 台 東 区	03-3832-8266
大 阪 支 店	大 阪 市 中 央 区	06-6241-5691
ア ト リ エ ド モ バ ラ	千 葉 県 茂 原 市	0475-34-5251

役 員 (令和8年6月25日現在)

代 表 取 締 役 社 長	堀 郷 慶	太
常 務 取 締 役	吾 川 雅	文
取 締 役	白 川 文	彦
取 締 役	中 尾 直	彰
取 締 役	浦 島 一	子
取 締 役 (社 外)	洲 桃 麻 由	朗
取 締 役 (社 外)	米 村 敏	樹
常 勤 監 査 役 (社 外)	中 林 英	輔
監 査 役 (社 外)	佐 藤 亮	道
監 査 役 (社 外)	岩 上 和	

会 計 監 査 人 監査法人 日本橋事務所